

■NPO 法人数学月間の会（理事長、岡本和夫）へのお誘い

数学月間は 7/22－8/22 これは、数学の重要な定数 π と e に因みます（ $22/7=3.14$ ， $22/8=2.71$ ）

「NPO 法人数学月間の会 SGK」は、数学と社会の架け橋を目指します。

社会が数学を知り数学が社会を知るボランティア活動を、我々と一緒にやりませんか。

●【会員募集】

正会員年会費 2,000 円（入会費 5,000 円）， 賛助会員年会費 10,000 円（入会費 10,000 円）

定款はホームページにあります（2年連続して年会費の納入がない場合は退会とみなします）。

ホームページ <http://sgk2005.saloon.jp/> に会員登録画面があります。

登録には認証キーが必要です。お問い合わせください。問い合わせ先 sgktani@gmail.com 谷ウェブサイトを用いない方は、書面でも申込みできます。

●【寄付金】

NPO 法人数学月間の会は、2005 年に「数学月間の会」を設立された故片瀬豊さんの寄付金で、2019 年 3 月 22 日からスタートしました。賛同いただける皆様からのご寄付もお願いしています。

●【会費やご寄付の振込先】

ゆうちょ銀行普通預金，特定非営利活動法人数学月間の会

トクヒ）スウガクゲッカンノカイ

記号 10160 番号 98806291（ゆうちょ銀行口座間の送金は、月 1 回まで手数料が無料）

他銀行口座からこの口座に振込む場合は 支店名（018 支店）口座番号 9880629 を指定

ゆうちょ銀行の振込口座の場合は 00280-3-89901 をご利用ください。

送金・振込されるときは、会費か寄付かの区別を明記願います。

■NPO 法人「数学月間の会(SGK)」設立趣旨から抜粋

数学はあらゆる文化・学術の基盤で、科学、工学、産業、芸術、医学、経済など、社会のあらゆる分野を数学が支えています。しかしながら、一般市民、特に、生徒・学生とその両親は、数学学習を敬遠する風潮にあり、これが数学力の低下をもたらしています。

米国の「数学月間」MAM (Maths Awareness Month) は、1986 年 4 月 17 日のレーガン宣言により国家的な行事として開始され、今日に至ります（2017 年から MSAM 数学統計学月間）。米国 MAM は、数学系の学協会が参加する JPBM (Joint Policy Board for Maths) が、毎年、社会を反映した数学テーマを選定し、毎年 4 月に種々の数学イベントを展開し、国民からの事後評価も受けます。皆が知りたい時局の数学を、種々のレベルで学習できるウェブサイトができ、そこにエッセイや論文が集積され、そのテーマの数学を基礎から最先端まで、学生が独習できる優れたガイドになります。MAM 期間には、一般から専門家まで、小学生から大学生まで、いろいろなレベルのイベントが全国で展開されます。近年、日本でも STEM (科学・技術芸術・工学・数学) 教育が叫ばれていますが、数学月間の視点は STEM 教育へも貢献できるものと思います。

数学を学ぶ同好会、塾、講習会、講演会なども重要ですが、「数学月間」活動は数学の内部にとどまる活動ではありません。数学がかかわるあらゆる分野を横断して、数学を紹介する一般市民に向けた活動です。数学への社会的共感を獲得し、社会の数学力の向上、数学文化を普及させ、社会の発展に寄与することを目的としています。